

オンラインゲームに基づくトラブル②

前回のメールマガジンではオンラインゲームでの課金トラブルについてお伝えしましたが、高額課金以外にも、アカウントを乗っ取られる、ポイントやアイテムを奪われる、クラウドに保存した写真を盗み見られる等のトラブルが起きています。今回はそういった様々なトラブルに巻き込まれないための

1. ゲーム内で知らない人と取引をしない

ゲーム内で知り合った人とのアイテムの交換や売買は、特に子どもの場合、その仕組みや代金の徴収方法などを理解しておらず、だまされてアイテムを窃取される場合があります。アイテムを売買しても、相手から送金されないといったトラブルもあります。そもそも多くのゲーム運営会社では、利用規約でゲーム内での通貨やアイテムの取引を禁止しており、禁止行為を行った場合には、ゲーム自体の利用者アカウントが停止するなどの措置が取られていますので注意しましょう。



2. オンラインゲームの詐欺行為に注意

オンラインゲームではチャット機能を使って、悪性サイトに誘導されたり、オンラインゲームのファンサイトが改ざんされ、同じオンラインゲームをしている人がウイルスに感染したり、オンラインゲームの利用者のアイテムを窃取するなどのウイルスに感染する可能性もあります。ゲーム内の音声会話がきっかけのトラブルも増えています。ネットだけの友達がいる場では、個人が判る情報が伝わらないよう、話す内容、マイクで拾う音等、細かな注意が必要です。

3. チームで戦うゲームをするなら個人のレベルを理解する

弱くてはぶかれた、自分だけアイテムをもらえない、勝手に抜けられない等、チーム戦特有の問題もあります。対象年齢に達していてもゲームに不向きなタイプもいることを理解して、お互いに“無理をしない・させない”で楽しみましょう。



オンラインゲームの場合、ネットを介してメッセージや音声でやりとりができる『ソーシャルゲーム』も多く、膨大なプレイヤーの中には悪意や下心があって近づいてくる人もいます。「プレイ時間」や「課金」への注意はもちろん、個人情報知られて「詐欺」「誘い出し」「自画撮り」の被害にあわないよう年齢に応じた工夫が必要です。

＜出典＞ 総務省 「オンラインゲームの注意点」

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/enduser/security02/08.html

総務省「インターネットトラブル事例集（2022 年版）」

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/